



# 園だより 11月号

和歌山市立西和佐幼稚園

園長 藪本 みゆき

令和 4年 11月号

秋の深まりと共に、色づいた木の葉が散り始め、冬の足音が近づいて来ているようです。

先日の和歌山城公園への親子遠足では、3歳児、4歳児は動物園、水禽園を中心に動物を見たり、木の葉やドングリを拾ったり、楽しんでいました。また5歳児の子供たちは天守閣を目指し、護国神社前の石垣での刻印見つけなど、とても楽しそうに活動し、しっかりとした足取りで歩くことが出来ましたね。そして、天守閣から二の丸広場にいる園長先生や、下で待っていてくれたお母さんたちがとても小さく見えましたね。



保護者の皆さまも、お子様と一緒に活動していただきありがとうございました。子供たちは、楽しい時間を過ごすことが出来たことだと思います。

朝夕寒くなり、風邪のはやりやすい季節になってきました。様々なウイルスにこれからも留意し、健康に過ごすためにしっかり食べて十分な睡眠をとるようにしていきたいですね。疲れがたまると体調を崩しやすくなります。保護者の皆様にお願ひです。子供たちのために規則正しい生活をして病気に負けない体づくりを心がけてほしいと思います。



## ☆お知らせとお願い☆

◎ 11月は開放週間(きのくに学びの月間)があります。

11月7日(月)～11月11日(金)

この期間のうちで、お子様1人につき、保護者様2人、1日1時間の参観とさせていただきます。(期間中は何度来ていただいても大丈夫です) 密になるのを防ぐため、出来るだけお誘い合わせをせずに、お子様の活動の様子を見てください。

◎ 幼稚園展について

開放週間と同時に遊戯室にて幼稚園展も行います。参観される時は、名札をつけ、マスクを着用し、健康観察カードを持参、または受付で記入してください。よろしくお願ひします。

※遊んでいる子供たちに声をかけたり、写真やビデオ撮影をしたりなどはご遠慮ください。

## 豊かな感性と表現 (生活の中の幼稚園展)

子供の豊かな感性と表現は、ある特定の表現活動を通してではなく、日々の生活や遊びを通して育まれます。きっかけが何であるかは一人一人違います。生活の中で心を動かされる出来事に会うと、感じたことを素朴に動きや表情、言葉で表現します。そして、友達や教師に受け止められることによって、自分なりに表現することの楽しさを味わうようになります。豊かな表現において、大事なのは結果としての「出来栄え」ではなく「プロセス」です。

物を作ることでイメージが深まり、作った物が仲立ちとなって友達とのつながりを生むこともあります。「何になりきり、何をしようとしているのか」が作った物によって可視化され、友達の関心を集めたり、共同的な遊びを引き出したりもします。

子供たちの日々の遊びや活動の中から生まれている豊かな感性を表現した物を11月7日(月)から始まる幼稚園展で、作品として見ていただけたらと思っています。一つ一つの作品には、それぞれの作るきっかけや子供たちなりのお話があり、子供たちの思いがたくさん詰まっていることだと思います。その作品を通して子供の思いを共感していただけたら嬉しく思います。



◎ 令和5年度新入園児募集願書交付と願書受付について

10月24日(月)～ 交付になっています。ご近所に該当のお子様がおいででしたら、ぜひお知らせください。

願書受付は11月7日(月)～18日(金) 9:00～16:30 までです。

◎ 22日、24日、25日 はっぴょうかい 子供たちが、楽しんで表現する姿を見ていただけたらと思います。

◎ 11月14日(月)は、12日(土)の幼小合同学年発表会の振替休業日のため、幼稚園はお休みです。お知らせが遅くなり申し訳ありませんでした。(教頭 吉岡 知枝)